

福祉のまち いの町
広報 第82号

社協だより



いの町老人クラブ連合会 ニュースポーツ体験会



モルック



スカット
ボール



スクエア
ステップ



令和7年2月8日(土)すこやかセンター伊野にて、いの町老人クラブ連合会若手部主催で「ニュースポーツ体験会」が開催され、町内外から45名の方が参加されました。まだなじみの少ないスポーツですが、楽しさは予想以上と大好評でした。

老人クラブは、高齢者が生きがいをもって楽しく暮らしていけるよう、スポーツ教室や料理教室、友愛訪問活動をおこなっています。お気軽にご参加ください。

また、用具の貸し出しもしていますので、試してみたいグループの方はいの町社会福祉協議会までご連絡ください。



第20回 いの町社会福祉大会

2月28日(金) 本川プラチナ交流センターにおいて、第20回いの町社会福祉大会が地域住民や福祉関係者等138名が一同に会して盛大に開催されました。

当日は、福祉関係功労者や多額寄付者並びに赤い羽根共同募金の目標額を達成された方々に対し、表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

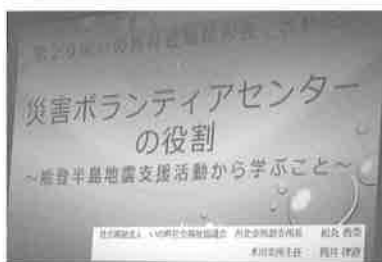
つづいて長沢小学校児童による本川神楽の披露のあと、同校武市綾香校長より「地域との交流から人づくり」と題した講演がありました。

次に、昨年1月に発生した能登半島地震の支援活動にいの町社会福祉協議会から派遣従事した職員より、現地の様子や今後どのように生かしていくかの報告発表がありました。

最後に、大会宣言が満場一致で採択され、盛会のうちに終了しました。



長沢小 武市綾香校長



顕彰者の皆さま (順不同・敬称略)

大会長表彰

民生委員児童委員

刈谷信子

社協役職員

楠本光春 高橋恵助 吉良征世

ボランティア活動

杉本寛子 隅田清明 筒井和代 西川武男

大会長感謝

社協役職員

池 誠機

多額寄付者

伊野イレクターズ 伊東小夜子

共同募金委員会長感謝

団体 いの医師団

企業 伊野紙糊 村上工業㈱

学校 本川中学校 伊野小学校

枝川小学校

目標達成地区

伊野 13区の3(内野) 八田5 20区の2(5班) 宮の東

肩拔(若葉班) 新道東1

新道東2 宮の東 波川北

茂地 木戸 大八十 南岐

中の中 南の東 南の西

横川 西川 小中田

吾北

高樽 仏堂

本川 桑瀬 中野川



いの町社会福祉協議会 福祉教育の取り組み

いの町社会福祉協議会は、未来を担う方々への福祉教育を進めていきます。

川内小学校

10月12日(土)川内小学校の人権参観日にて4・5・6年生29名と保護者を対象に高齢者疑似体験(うらしま太郎)を実施しました。

3人1組に分かれて体験者、介助者、観察者となり財布から小銭を出す、読み書きする、段差を歩くといった動作を体験しました。

体験を通じて、人権「自分らしく幸せに生きる権利」、福祉「ふだんのくらしのしあわせ」について学ぶ時間となりました。



伊野南小学校

10月24日(木)伊野南小学校にて4年生27名が体験者、介助者のペアとなり、高齢者疑似体験(うらしま太郎)と車いす体験を実施しました。

体育館から校舎に繋がるスロープを使った車いす体験では介助者、体験者それぞれが平地と坂道での違いを体感しました。

体験学習後は認知症についても学び、児童からは「相手の事をよく知ることが大事だと思う」といった感想が聞かれました。



長沢小学校

11月20日(水)長沢小学校にて、全校児童7名を対象に「自分たちのまわりにある福祉」をテーマに授業を実施しました。

認知症の方との接し方やユニバーサルデザインの使用例などについて、グループワークやクイズを取り入れて楽しく真剣に学習しました。

児童からは「クイズを通して福祉について新しいことを知ることができた」「認知症の人がいたら、今日学んだことを活かしたい」といった感想がありました。



いの町社会福祉協議会では、いの町内の社会福祉法人と一緒に様々な福祉教育プログラムを用意しています。福祉教育は、地域住民の方が学びを通じて地域福祉の推進を図るため、地域に暮らす全ての世代を対象とした取り組みです。現在は子どもたちの健全な育成を進めることに重点を置いています。

福祉教育の実践を検討されている学校や団体等の皆さまで、プログラムに関する質問などは、下記までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】いの町社会福祉協議会

本 所 ☎088(892)0515

吾北支所 ☎088(867)2820

本川支所 ☎088(869)2071





日本赤十字社

5月は赤十字運動月間です

日赤活動資金のお願い

ー 日本赤十字社の活動を、寄付でご支援ください。ー

日本赤十字社は「災害から命を守る赤十字」として、災害発生時の医療救護活動や救援物資の配布、平時には南海トラフ地震や豪雨災害時に備えた訓練や命を救う救急法等の普及、赤十字ボランティアの育成などの活動を行っています。

これらの人道的活動は、国や県からの公的支援によらず、皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられています。

つきましては、赤十字の活動にご理解いただくとともに、赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします。



日赤活動資金の使い道

皆さまからのご寄付は、「災害救護活動」「物資の備蓄」「救急法等の普及」「地域や青少年、国際活動」等、支援を必要としている人を救う様々な活動に大切に使用させていただきます。

日本赤十字社高知県支部 いの町分区 (いの町社会福祉協議会)

地域のお宝



活動紹介



池ノ内
自主防災会

池ノ内地区防災訓練

『地域のお宝活動』として、12月14日(土)に池ノ内コミュニティセンターで開催された池ノ内自主防災会の防災訓練を紹介いたします。

当日は、株式会社フタガミの防災講座や起震車体験・炊き出し訓練など、さまざまなブースが設けられており、子どもから大人まで楽しみながら防災について考えることができる防災訓練となっていました。

参加者の中には、「こういう機会があることで、楽しみながら防災意識が高まっていいね」と話される方もいて、防災意識はもちろんですが地域力も高まっていく取り組みだと感じました。



起震車体験



防災士の宮部由香さんが
手作りされた『ぼうさい名札』



炊き出し訓練



赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金

お礼とご報告



令和6年度「赤い羽根共同募金」「地域歳末たすけあい募金」に多大なご協力をいただきありがとうございました。

広く町民の皆さまからいただきましたご支援の募金総額は**3,570,532円**となっております。皆さまの温かいお志と、この運動にご尽力いただきました方々に心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきました募金は、誰もが安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉活動に大切に活用させていただきます。

この町をよくするために、困っている人たちを支えるために、今後とも赤い羽根共同募金へのご理解いただきご協力をお願いします。

【ご協力ありがとうございました】(順不同・敬称略)

(1万円以上の募金で、ご了承いただいた方のみ記載させていただいております)

戸別募金	2,084,603 円
街頭募金	65,418 円
法人募金	490,000 円
職域募金	81,633 円
学校募金	97,234 円
募金箱等	40,838 円
個人募金	1,200 円
歳末募金	709,606 円
合 計	3,570,532 円

【法人】

いの医師団 村上工業(株) 伊野紙(株) (株)井上興業 伊野モラロジー事務所 (株)伊野組合興産 (有)伊野工材 尾崎建設(有) 四国特紙(株) 四国ブロック工業(株) (株)勝賀瀬土建 ダイレイ(株) (株)田邊工務店 (株)近澤建設 (有)森木組 (株)西岡寅太郎商店 西川建設(株) (有)西森自動車 仁淀川漁業協同組合 (有)明神観光・明神ハイヤー (株)モリチップ 横井石販(株) (有)和田燃料店 (有)伊藤鉄工所 高知ニュードライバー学院 中田建機(有) (有)開化 (有)手箱建設 石川石油 石川産業(有) 本川生コン工業(株) ネットヨタ南国(株)あさくら太陽店 (株)横山工業 (有)大栄工務店

【学校】 本川中学校 枝川小学校 伊野小学校

【団体】 いの町吾北地区民生委員児童委員協議会 いの町役場職員一同 いの町社会福祉協議会役職員一同

地域歳末たすけあい運動

(12月1日から12月31日)

「つながり ささえあう 地域づくり」

この運動は、地域の誰もが安心して、お正月を迎えることができるよう、共同募金運動の一環として、地域住民や社会福祉協議会等の関係機関・団体が、地域において様々な福祉活動を実施しています。

いの町では、民生委員児童委員協力の下、一人暮らしの高齢者の方への給配食事業や、高齢で自宅の清掃等が難しいご家庭に年末年始を気持ちよく過ごしてもらえるよう、いの町シルバー人材センターのご協力で、清掃や草引きなどを行いました。皆さまの温かい志に深く感謝を申し上げます。



給配食のお弁当



お弁当作りの様子

日常生活自立支援事業 「生活支援員」を募集しています

住み慣れた地域でいつまでも生活したいと思っている方への支援と一緒にしてみませんか



高齢者や障害者の方で、日常生活における福祉サービスの利用や日常的な金銭管理をご自身で判断するのが不安な方に対し、安心した生活を送るための手助けをするのが生活支援員です。利用を希望する方と社協が契約し、支援については専門員(社協職員)が計画を立てます。その計画に沿って、生活支援員の方が利用者のお宅を訪問し、見守りや助言、お金の受け渡しなどを行います。

専門員(社協職員)が助言などのサポートをするので、特に専門的な知識や経験がなくても大丈夫です。

詳しい事をお聞きになりたい方は下記までお問い合わせください。



【お問い合わせ先】 いの町社会福祉協議会 本所 ☎088(892)0515

～福祉サービス困りごと解決制度をご存知ですか?～

デイサービスや各種社会福祉施設(老人ホーム、保育所、障害者施設等)の福祉サービスを利用してみると、あらかじめ説明された内容と異なるサービスであったり、思ってもみない扱いを受けて不快になったり、苦痛を感じている方もいらっしゃるかもしれません。

そのような「苦情(困りごと)」は、まずサービスを提供している事業者との話し合いで解決していくことが望まれますが、なかには話し合いだけでは解決しなかったり、苦情を言いたくても言えない環境や雰囲気であったり、苦情を言うことによって苦痛を感じるような扱いを受けるのではないかと心配されている場合もあるのではないかと考えます。

そのような時には「福祉サービス困りごと解決委員会」にご相談ください。「困りごと」の解決に向けてお手伝いします。

また、秘密は厳守しますので詳しくは下記までお問い合わせください。

相談は無料で、受付は年末年始を除いた平日の午前9時から午後4時までです。



〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 高知県立ふくし交流プラザ
高知県運営適正化委員会(福祉サービス困りごと解決委員会)
☎ 088(802)2611 FAX 088(844)9443
e-mail:kaiketsu@pippikochi.or.jp (FAXとメールは24時間受付)

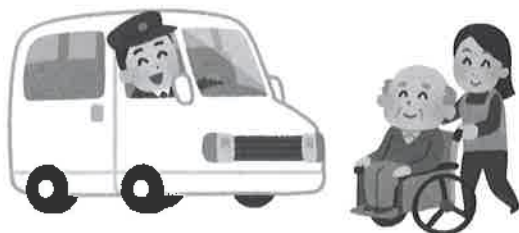


本川地区の
皆さまへ

令和7年度 過疎地有償運送 利用者登録のご案内

令和7年度の利用者登録の受付を開始します。

詳しくはお問い合わせください。



運転手募集中です

運転手になるためには資格が必要です。
社協が必要な講習のサポートをします。

資格以外の要件事項もありますので、詳しくはお問い合わせください。

【登録期間】 令和7年4月1日～令和8年3月31日

【年会費】 1,000円

【お問い合わせ先】 いの町社会福祉協議会 本川支所 ☎ 088(869)2071

社協会費の協力のお礼

日頃より、町民の皆さまにはいの町社会福祉協議会の事業運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。いの町社会福祉協議会では、誰もが安心して生活が送れるように、様々な地域福祉活動に取り組んでいます。

令和6年度にご協力いただきましたました浄財は地域福祉活動を展開する貴重な財源として有効活用させていただきます。

今後とも、活動趣旨にご賛同いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 社協会費は

1,598,260円

ありがとうございました



ヤマガラの「がっちゃん」クイズ みんなお福祉について考えてみよう！



性別や年齢、文化、障害等の有無を問わず、すべての人が公平に利用できるよう設計されたデザインのことをユニバーサルデザインと言います。次の内、ユニバーサルデザインはどれでしょうか？

- ① 日本銀行券
- ② 点字ブロック
- ③ 車いす使用者用の駐車場の設置



※ 正解は次のページの下にあります。

使用済み切手の寄付のご紹介

皆さまのまごころに対し厚くお礼申し上げます

岡林芳武 山田律子

伊野地区婦人会 天王友輪会 伊野北生コン

伊野ライオンズクラブ 高知中央森林組合

伊野小売酒販組合 (旬いの物流

いの町役場 (総務課・本川総合支所)

いの町本川漁業協同組合

本川中学校 長沢小学校

本川地区民生委員児童委員協議会

吾北地区民生委員児童委員協議会

(順不同・敬称略)

(令和6年12月1日～令和7年2月28日)

寄付のお礼



社会福祉のためにとご寄付をいただきました。

伊野福祉会様

深田利一様

右記の方々以外にも多数の匿名の皆さまにご寄付いただきました。

厚くお礼申し上げます。

(順不同)

(令和6年12月1日～令和7年2月28日)

なんでも相談『あのね』のご案内

「あのね」と、社協職員にご相談ください。お金のこと、生活のこと、ご家族のこと、どこに相談したら良いかわからないことなど、なんでもお気軽にご相談ください。

相談の秘密は固く守ります。

日時 平日 午前9時～午後5時
場所 いの町社会福祉協議会

電話での相談も受け付けます。



本所 ☎ 088 (892) 0515
吾北支所 ☎ 088 (867) 2820
本川支所 ☎ 088 (869) 2071

フードバンクへの協力

ありがとうございました

曾我部明美様

伊野福祉会様



右記の方々以外にも多数の匿名の皆さまにご寄付いただきました。また、社協のフードバンクボックスにも多くのご協力をいただいております。厚くお礼申し上げます。

(順不同)

(令和6年12月1日～令和7年2月28日)



クリスマスマルシェ

主催：いの町社会福祉法人つながるかい

12月22日（日）すこやかセンター伊野において、「クリスマスマルシェ」を開催しました。いの町内にある5つの社会福祉法人が中心となり、法人のPRと共に、地域貢献に繋がっていききたいという思いで企画しました。

当日は約450の方が集まり、開始前からマルシェの販売品を求めて列ができました。野菜や食べ物の販売、クリスマスソング演奏、スタンプラリー、クイズ大会、社会福祉法人紹介コーナー等、どれも大盛況でした。参加者からは、「子どもから高齢者まで皆が笑顔で参加していて、とても良かった」という声があり、皆さん楽しまれていました。



駄菓子の子じ引き



仁淀病院の音楽隊 Niyodo Blue Bulbulの演奏

あったかまなび家 福食音菜の楽しい祭典 ボランティアフェスティバル

2月9日（日）すこやかセンター伊野において、いの町の福祉を担う地域団体の皆さんが大集結し、ボランティアを身近に感じてもらうイベント「ボランティアフェスティバル」を開催しました。ボランティア活動の盛んな町の町を目指して、これからもボランティア養成講座を続けていきたいと思います。



正解：① お礼は、視覚に障害を持つ人でも種類がわかるよう、凹凸がついた識別マークが入っており、触るだけでのお礼かがわかるデザインとなっています。②と③はバリアフリーの考え方です。